

令和 2 年度 決算 に 係 る

定 期 監 査

資 料

決 算 審 査

令和 3 年 7 月

県土整備部治山砂防課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	職員の定員、現員調べ	1
4	役付職員の調べ	1
5	主な事業に関する調べ	2
6	決算資料（総括表）	6
7	事業別実施状況調べ	8
8	予備費の充用調べ	14
9	繰越関係調べ	14
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
10	収入証紙取扱調べ	28
11	現金の取扱状況	28
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
12	財産に関する調べ	29
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
13	財産の貸付け及び使用許可調べ	30
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
14	借受不動産明細調べ	30
15	職員駐車場の管理状況調べ	30
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
16	寄附物件の受納状況調べ	30
17	備品の処分状況調べ	30
18	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	30
	(1) 亡失、損傷の報告状況	
	(2) 物品確認の実施状況	
19	貸付金等状況調べ	30
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	30

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項
該当なし

(2) 監査意見
該当なし

(3) 決算審査意見
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況
該当なし

3 職員の定員、現員調べ

種 別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合 計		備 考
	3.4.1 現 在	2.4.1 現 在	3.4.1 現 在	2.4.1 現 在	3.4.1 現 在	2.4.1 現 在	3.4.1 現 在	2.4.1 現 在	
定 員	2	2	13	13	0	0	15	15	
現 員	() 3	() 3	() 12	() 12	() 0	() 0	() 15	() 15	
過 不 足 (△)	1	1	△ 1	△ 1	0	0	0	0	土木職員が不足しているため
臨 時 的 任 用 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	
会 計 年 度 任 用 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	

4 役付職員の調べ

(令和3年7月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間	備 考
課長	(兼) 山根 裕文	年: 2 月: 3	淀江産業廃棄物処理施設設計 画審査室 参事
課長補佐(事)	木島 三樹哉	2: 3	
課長補佐(技)	(兼) 日笠 雄吾	3: 3	淀江産業廃棄物処理施設設計 画審査室 課長補佐

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
■通常砂防事業 ・防災・安全交付金 ・大規模特定砂防事業 ・事業間連携砂防等事業 ■火山砂防事業 ・防災・安全交付金 ・大規模特定砂防事業 ・事業間連携砂防等事業	3,497,422	1,778,141	1,698,000		21,281
将来ビジョン	3守る 豊かな恵み・生活を守り、次代につなぐ(6) 災害に強い県土の形成が進み、防災・危機管理対策が向上				
令和新時代創生戦略					
政策項目					

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

砂防設備を整備することにより、土石流等の土砂災害から、住民の生命・財産を守ることを目的とする。

(イ) 事業の実施状況

令和2年度事業内容				
区分	実施箇所	うち新規箇所	うち完成箇所	内容
防災・安全 (通常砂防)	79 見生寺谷川 (鳥取市)ほか	5	3 みどり下谷川 (倉吉市)ほか	砂防堰堤工 溪流保全工 の整備等
	10 佐陀川 (伯耆町)ほか	0	0	
合計	89	5	3	

イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

国の3ヶ年緊急対策予算等を活用し、要配慮者利用施設、避難所及び公共施設を有する箇所や土砂災害特別警戒区域(レッド区域)を有する箇所を優先し、整備に取り組んだ。

ウ 成果及び効果

令和2年度においては、3箇所の土石流危険溪流の整備を完了した。

区分	要対策 箇所数	R1末 整備済数(A)	R2 完了箇所数(B)	R2末 整備済数(A)+(B)	整備率 (%)	(参考)H21末整備率(%)	
						鳥取県	全国
砂防事業	1,626	499	3	502	30.9	24.2	約22

エ 課題

予算の制約もあり、依然として整備率が低い状況である。

限られた予算の中で、選択と集中による効果的な事業進捗を図るため、優先順位をつけながらハード対策(施設整備)を推進する。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
■治山事業（県土） ■農山漁村地域整備交付金事業（治山）	1,361,709	689,258	663,000		9,451
将来ビジョン	3守る 豊かな恵み・生活を守り、次代につなぐ（6）災害に強い県土の形成が進み、防災・危機管理対策が向上				
令和新時代創生戦略					
政策項目					

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

治山施設を整備することにより、森林の復旧・維持を図るとともに、山地災害から住民の生命・財産を守ることが目的とする。

(イ) 事業の実施状況

(令和2年度事業内容)

区 分	実施箇所	うち新規箇所	完成箇所	内容
治山事業 （補助事業）※1	25 河内2地区 （鳥取市）ほか	6 北村地区 （鳥取市）ほか	9 赤波地区 （鳥取市）ほか	荒廃山地の復旧や、海岸防災林の造成等を目的とする施設整備等 （渓流や山腹斜面を安定させる谷止工、土留工等。以下同じ）
	2 木地山地区 （三朝町）ほか	1 赤波2地区 （鳥取市）	0 —	水源地域における荒廃森林の森林整備と一体的に行う施設整備等
農山漁村 地域整備 交付金※2	21 長和瀬地区 （鳥取市）ほか	11 大畑地区 （鳥取市）ほか	9 真鹿野地区 （智頭町）ほか	山地災害の未然防止を目的とした施設整備等
	1 全県	0 —	0 —	治山施設の長寿命化を図るための調査及び計画の策定
合 計	49	18	18	

※1 荒廃山地の復旧や水源地域の整備による国土保全を目的とする国の補助事業。

※2 農林水産業の基盤整備や農山漁村の防災・減災対策を推進する国の交付金事業。

イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

国の3ヶ年緊急対策予算等を活用し、人家、公共施設を有する箇所、災害発生箇所及び、山地災害危険地区を有する箇所を優先し整備に取り組んだ。

ウ 成果及び効果

令和2年度においては、4箇所の山地災害危険地区の整備を完了した。

区 分	要対策 箇所数	R1未整 備済数(A)	R2完了 箇所数(B)	R2未整備 済数(A)+(B)	整備率 (%)
崩壊土砂流出危険地区	2,023	846	0	846	41.8%
山腹崩壊危険地区	1,912	552	4	556	29.1%
合 計	3,935	1,398	4	1,402	35.6%

※箇所数はR2年度末時点の数

エ 課 題

予算等の制約もあり、整備率が低い状況である。

一方で、令和2年度補正予算以降の国の5ヶ年加速化対策において、特に崩壊土砂流出危険地区の整備率の引き上げが目標とされたこともあり、限られた予算において、より一層、選択と集中による効果的な事業進捗を図るため、優先順位をつけながら施設整備を進める必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳																								
		国庫支出金	起債	その他	一般財源																					
■砂防・急傾斜地基礎調査事業 (防災・安全交付金) ■情報基盤整備事業 (防災・安全交付金) ■土砂災害防災意識啓発事業 ■土砂災害防止推進事業	40,593	13,101			27,492																					
将来ビジョン	3守る 豊かな恵み・生活を守り、次代につなぐ(6)災害に強い県土の形成が進み、防災・危機管理対策が向上																									
令和新时代創生戦略																										
政策項目																										
ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 ハード対策(施設整備)には膨大な予算と時間が必要なため、ハード対策と併せて様々なソフト対策を推進することにより、土砂災害から住民の生命・財産を守ることを目的とする。 (イ) 事業の実施状況 ・ソフト対策を推進するための基礎調査 土砂災害警戒区域(イエロー区域)の指定による警戒避難体制の整備、土砂災害特別警戒区域(レッド区域)の指定による開発行為や建築物の構造規制など、「土砂災害防止法」に基づくソフト対策を推進するための基礎調査を実施した。 基礎調査実施状況 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象箇所数</th> <th>R1末調査数(A)</th> <th>R2調査数(B)</th> <th>R2末調査数(A)+(B)</th> <th>進捗率(%)</th> <th>法指定箇所数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>警戒区域(イエロー)</td> <td>6,168</td> <td>6,388</td> <td>16</td> <td>6,404</td> <td>103.8%</td> <td>6,209</td> </tr> <tr> <td>特別警戒区域(レッド)</td> <td>6,168</td> <td>6,362</td> <td>16</td> <td>6,378</td> <td>103.4%</td> <td>5,211</td> </tr> </tbody> </table> ※調査数が対象箇所数より多い理由：現地調査の際、新たに土砂災害のおそれがある箇所が発見された場合、これも調査対象に含めたことによる。 ・土砂災害警戒情報システムの運用・管理 土砂災害警戒情報システムにより、土砂災害の危険度をリアルタイムで表示・提供するとともに土砂災害警戒情報を発令して避難を促す等、住民の安全・安心を確保を図った。 【土砂災害警戒情報発令回数】2回 ・防災意識の啓発 【テレビCMの放映】6月1日～11日(24回×民放3局)、9月16日～30日(22回×民放3局) 【防災教育の実施】13回(小学校11回321名、中学校2回294名) 【出前講座の実施】4回(4団体76名)						区分	対象箇所数	R1末調査数(A)	R2調査数(B)	R2末調査数(A)+(B)	進捗率(%)	法指定箇所数	警戒区域(イエロー)	6,168	6,388	16	6,404	103.8%	6,209	特別警戒区域(レッド)	6,168	6,362	16	6,378	103.4%	5,211
区分	対象箇所数	R1末調査数(A)	R2調査数(B)	R2末調査数(A)+(B)	進捗率(%)	法指定箇所数																				
警戒区域(イエロー)	6,168	6,388	16	6,404	103.8%	6,209																				
特別警戒区域(レッド)	6,168	6,362	16	6,378	103.4%	5,211																				
イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・土砂災害警戒システムに、国土交通省が提供する高精度でリアルタイムな雨量情報を得ることにより、市町の適時・適切な避難情報の発令や住民の迅速な避難に資するための機能強化を図った。 ・新たな土砂災害警戒情報の発表基準(C/L ※土砂災害警戒情報の信頼性を高めることを目的に、昨年度開催された有識者等による検討委員会で見直し)について、令和2年5月より運用を開始した。																										
ウ 成果及び効果 土砂災害警戒区域(イエロー区域)は平成27年度に、土砂災害特別警戒区域(レッド区域)は平成30年度に一通り指定が完了し、警戒避難体制、土地利用規制を目的とするソフト対策が進展した。																										
エ 課題 ・市町の適確な避難指示等の発令、住民の自主避難行動を促す情報を確実に提供するため、土砂災害警戒情報の精度向上を検証する委員会(3年毎に開催)において、土砂災害警戒情報基準線(C/L)の妥当性を検証し、必要に応じて変更していく必要がある。 ・土砂災害の危険度等について、関係市町及び住民へ確実に周知できるように、システム改善や外部への情報連携を進めるなど、より一層使いやすいシステムへ整備していく必要がある。																										

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
採石法・砂利採取法施行費	801			801	
将来ビジョン	3守る 豊かな恵み・生活を守り、次代につなぐ(6) 災害に強い県土の形成が進み、防災・危機管理対策が向上				
令和新時代創生戦略					
政策項目					
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア) 目的					
採石業者・砂利採取業者の登録、岩石採取計画・砂利採取計画の認可、立入検査等を行い、採石場・砂利採取場における災害防止と採石業・砂利採取業の健全な育成を図ることを目的とする。					
(イ) 事業の実施状況					
(1) 鳥取県採石場安全対策審議会(※) 審議会開催4回(審議箇所6箇所)					
〈審議会での意見〉					
地形・地質に応じた掘削・排水処理方法の工夫、現場条件に合った緑化方法等についての意見があった。					
(※) 採石場及びその周辺地域における災害の発生等の防止を図るため、地質、採石の方法等の視点から岩石採取計画の適否について専門家(5人)の意見を聴き、採石場の安全対策及び認可の可否の判断に反映するために平成17年度に設置した審議会。					
(2) 岩石採取計画の認可等 岩石採取計画の認可処理件数 9箇所					
(3) 砂利採取計画の認可等 砂利採取計画の認可処理件数 5箇所					
(4) 令和2年度岩石採取場現地検査					
実施期間 令和2年5月19日～同年6月5日					
調査箇所 27箇所(採取中 23箇所、廃止済等 4箇所)					
注) 廃止した採石場であっても、廃止後2年間は、岩石の採取を行ったことにより生ずる災害を防止するため必要な設備をすることを命ずることができる(採石法第33条の17)ため、現地検査を行っている。					
(5) 採石業務管理者試験の実施(令和2年10月9日) 受験者数:23名、合格者数:5名、合格率21.7%					
(6) 砂利採取業務主任者試験の実施(令和2年11月13日) 受験者数:9名、合格者数:4名、合格率44.4%					
イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点					
認可違反や現場での事故等が発生しないよう指導に努めた。					
ウ 成果及び効果					
鳥取県採石条例に基づく指導を速やかに行い、未然に災害を防止した。					
(令和2年度岩石採取場現地検査での主な命令・指導状況)					
○監督命令 0箇所					
○行政指導 6箇所					
【主な行政指導】					
・沈砂池の堆砂の除去					
・場内廃土の処理徹底					
・緑化の徹底 等					
エ 課題					
現場における一層の災害防止を図るため、業者の担当者を対象とした研修等を行い、安全・安心な採石業となるよう周知を図り、指導等が減少するよう努める必要がある。					

6 決算資料
 一般会計(歳入)
 (単位:円)

区分	科目	予算			現額			調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	備考
		当初予算額	補正予算額	計	繰越費及び繰越事業費	繰越財源充当額	計					
	土木費負担金	124,102,000	59,116,000	(94,854,557)	94,854,557	278,072,557	(92,724,028)	(92,724,028)	182,808,419			
	土木使用料	306,000				306,000	364,553	363,755			798	
	行政財産使用料						5,520	5,520				
	土木手数料	888,000				888,000	1,572,300	1,572,300				
	災害復旧費国庫負担金	133,400,000	13,340,000	(438,341,925)	438,341,925	146,740,000	17,103,307	17,103,307				
	農林水産業費国庫補助金	457,454,000	351,243,000	(438,341,925)	438,341,925	1,247,038,925	(428,141,107)	(428,141,107)	689,258,119			
	土木費国庫補助金	1,333,046,000	1,298,577,000	(1,565,962,920)	1,565,962,920	4,197,585,920	(1,565,963,471)	(1,565,963,471)	2,503,076,976			
	災害復旧費国庫補助金	466,666,000	219,999,000	(20,019,800)	20,019,800	706,684,800	(20,019,266)	(20,019,266)	22,945,266			
	開発指定事業国庫補助金	514,496,000	42,614,000			557,110,000	563,499,315	563,499,315				
	市町村受託収入			(18,159,920)	18,159,920	18,159,920	(15,937,124)	(15,937,124)	15,937,124			
	弁償金	5,000,000				5,000,000						
	雑入	19,000	106,914,000			106,933,000	98,472,224	98,461,014	11,210			
	農林水産業債	526,000,000	399,000,000	(440,000,000)	440,000,000	1,365,000,000	(424,000,000)	(424,000,000)	768,000,000			
	普通土木債	2,901,000,000	1,316,000,000	(2,186,000,000)	2,186,000,000	6,403,000,000	(2,191,000,000)	(2,191,000,000)	4,208,000,000			
	災害復旧債	298,000,000	114,000,000	(10,000,000)	10,000,000	422,000,000	(10,000,000)	(10,000,000)	21,000,000			
	直轄事業債	202,000,000	158,000,000			360,000,000	360,000,000	360,000,000				
	治山施設災害復旧費繰越事業債		53,000,000			53,000,000	48,000,000	48,000,000				
	繰越金			(202,602,212)	202,602,212	202,602,212	(202,602,212)	(202,602,212)	202,602,212			
	合計	6,962,377,000	4,131,803,000	(4,975,941,334)	4,975,941,334	16,070,121,334	(4,950,387,208)	(4,950,387,208)	9,702,633,327	11,210	798	

(単位：円)

一般会計(歳出)

区分	科目	予			現		額			支出済額の内訳		支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用品) A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	繰越費及び 流出増減	計 A	本庁	出納機関							
	治山費	1,181,933,000	748,116,000	(912,047,768)		(912,047,768)	(889,027,182)	(30,918,870)	(858,108,312)	1,340,539,593	1,144,378,345	(23,020,586)			
	土木総務費	6,401,000				6,401,000	801,035	801,035				5,599,965			
	河川総務費	430,045,000	△ 1,500,000	(161,609,105)	10,759,100	(161,609,105)	(158,406,764)	(25,897,100)	(132,509,664)	407,416,414	137,977,998	(3,202,341)			
	砂防費	4,465,768,000	2,693,129,000	(3,807,845,037)		(3,807,845,037)	(3,800,474,575)	(70,208,400)	(3,730,266,175)	6,412,943,726	4,002,775,424	(7,370,462)			
歳	直轄河川海岸事業費負 担金	202,688,000	164,152,000				366,838,020	366,838,020				1,980			
出	治山施設災害復旧費	200,000,000		(60,793,324)		(60,793,324)	(37,821,300)	(37,821,300)	(37,821,300)	64,454,540	41,859,860	(22,972,024)			
	治山施設等災害関連事 業費	400,000,000	150,000,000	(33,646,100)	△ 20,000,000	(33,646,100)	(33,644,600)	(33,644,600)	(33,644,600)	81,203,312	170,565,288	(1,500)			
	建設災害復旧費	300,000,000	200,000,000		(14,709,400)	(14,709,400)	(14,709,200)	(14,709,200)	(14,709,200)	15,182,200	178,527,000	(200)			
	合計	7,186,835,000	3,953,897,000	(4,975,941,334)	5,468,500	(4,975,941,334)	(4,934,083,621)	(127,024,370)	(4,807,059,251)	8,321,739,785	5,676,083,915	(56,567,113)			

7 事業別実施状況調べ

(単位：円、%)

事業名	予算現額			計 A	支出差額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引差額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	繰越額 D						
治山費									
(主) 治山事業 (県土)	480,670,000	162,786,000	(446,820,513)	(446,820,513)	(446,648,315)	348,950,939	(1,172,198)	99.7	主な事業に関する調べのとおり
(主) 農山漁村地域整備交付金 (治山)	417,238,000	41,000,000	(237,909,695)	(237,909,695)	(232,608,197)	240,532,618	(5,301,498)	97.8	主な事業に関する調べのとおり
(主) 治山事業 (県土) (R2 国 補正)	483,000,000	483,000,000		483,000,000		483,000,000		0.0	主な事業に関する調べのとおり
(主) 治山事業 (県土) (R1 国 補正)			(158,996,860)	(158,996,860)	(147,658,735)		(11,338,125)	92.9	主な事業に関する調べのとおり 不用の理由：現地精査の結果、事業実施範囲が減ったため。
(主) 農山漁村地域整備交付金 (治山) (R1 国補正)			(26,000,000)	(26,000,000)	(23,582,900)		(2,417,100)	90.7	主な事業に関する調べのとおり
補助事務費 (治山費)	44,894,000	10,189,000		55,083,000			2,417,100	90.7	補助公共事業の実施に必要な事務的経費である。
補助事務費 (治山費) (R2 国 補正)		24,650,000		24,650,000		24,650,000		0.0	補助公共事業の実施に必要な事務的経費である。
補助事務費 (治山費) (R1 国 補正)			(9,250,000)	(9,250,000)	(9,250,000)			100.0	補助公共事業の実施に必要な事務的経費である。
人件費繰入 (治山費)	137,434,000	△ 13,509,000		123,925,000	98,766,264		25,158,736	79.7	治山砂防関係職員の人件費である。 不用の理由：充当人員費の減による。
治山事業新規事業化調整費	35,400,000		(3,473,100)	(3,473,100)	(3,472,300)		(800)	100.0	補助事業の事業化及び事業実施に必要な用地関係を明らかにするため、事業 化調査及び用地基礎調査を実施し、補助事業の円滑な推進を図る。 6箇所実施した。
治山維持修繕費	34,650,000		(15,815,900)	(15,815,900)	(13,707,200)		(2,108,700)	86.7	治山施設が持っている機能を十分に発揮させ、災害の発生を抑制する。 施設修繕、土砂撤去等を行った。
治山施設緊急修繕費	1,500,000			1,500,000	990,000		510,000	66.0	年度途中に突発的に発生した小規模な災害に対し、応急的な措置を行い、被 害の拡大を防止する。 4月豪雨により河川に流入した土砂の撤去及び排水対策を行った。
単県斜面崩壊復旧事業	20,000,000	30,000,000	(1,677,100)	(1,677,100)	(1,201,365)		(475,735)	71.6	国庫補助事業 (補助治山、急傾斜地崩壊対策工事) 及び単県急傾斜地崩壊対 策事業の対象とならない斜面崩壊地の復旧対策を行う市町村に補助金を交付 する。 12件を交付した。
単県公共事務費 (治山費)	10,147,000			10,147,000	6,983,245		3,163,755	68.8	単県公共事業の実施に必要な事務的経費である。 不用の理由：標準事務費の執行減
智頭町大呂地すべり対策検討事 業			(12,104,600)	(12,104,600)	(11,898,170)		(206,430)	98.3	大呂地すべりの土砂移動シミュレーションの実施及び有識者による検討会で シミュレーション結果を踏まえた今後の対策を検討した。
目 計	1,181,933,000	748,116,000	(912,047,768)	(912,047,768)	(889,027,182)	(0)	(23,020,586)		
土木総務費			912,047,768	2,842,096,768	1,643,407,676	1,144,378,345	54,310,747		
採石法・砂利採取法施工費	6,401,000			6,401,000	801,035		5,599,965	12.5	主な事業に関する調べのとおり 不用の理由：採石場内の災害防止策に係る代執行経費を執行しなかったた め。
目 計	6,401,000			6,401,000	801,035		5,599,965		
河川総務費									
(主) 土砂災害防災意識啓発事 業	2,741,000		△ 656,191	2,084,809	1,809,029		275,780	86.8	主な事業に関する調べのとおり ■ 費用 単県公共事務費 (河川総務費) : △656,191円
砂防維持修繕費	312,763,000		(99,928,975)	(99,928,975)	(99,879,914)		(49,061)	100.0	砂防施設等が持っている機能を十分に発揮させ、災害の発生を抑制する。 雑木伐削、河床掘削、河床掘削、溝砂除石及び施設修繕 (砂防及び急傾斜) を行った。

事業名	予算現額				支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減					
砂防施設緊急修繕費	3,200,000				2,851,200		348,800	89.1	年度途中に突発的に発生した小規模な災害等に対し、応急的な措置を行い、被害の拡大を防止する。 早急に修繕を要する施設の損傷（ひび割れ等）の補修を行った。
砂防管理費	38,910,000		(32,644,130)		(32,629,750)	18,631,850	(14,380)	100.0	砂防指定地等の区域編入に必要な調査を作成し、区域指定を推進すること及び ひび完成した砂防関係施設の台帳を作成し適切な維持管理を行う。 26箇所の指定地編入調査を作成し、113箇所の砂防関係施設台帳を整備し た。
土砂災害情報システム等管理運営費	67,553,000	△ 1,500,000	(29,036,000)		(25,897,100)	44,843,997	(3,138,900)	89.2	鳥取地方気象台との連携により土砂災害警戒情報を発表し、市町村や県民に 詳細な危険度情報を提供するシステムの維持保守管理を行う。 システムの定期点検や動作確認など適切な運用ができるよう維持管理を行っ た。
智頭町市瀬地すべり対策関連費	242,000				199,350		42,650	82.4	平成16年9月、台風21号により土砂崩壊が発生した智頭町市瀬採石場跡 地に設置している現地事務所維持管理等を行った。
単県公共事務費（河川総務費）	4,636,000			656,191	4,604,959		(0)		単県公共事務費の実施に必要な事務的経費である。 ■流用
河川内流出土砂等緊急撤去事業				10,759,100	10,759,100		687,232	87.0	単県公共事務費（河川総務費）：656,191円
目 計	(0)	(0)	(161,609,105)	(0)	(158,406,764)	(0)	(3,202,341)		令和2年9月豪雨により河川内に流出した土砂を撤去した。 ■所管替記号
砂防費	430,045,000	△ 1,500,000	161,609,105	10,759,100	457,889,921	137,977,998	5,045,286	100.0	河川課：10,759,100円
(主) 土砂災害防止推進事業	854,000	△ 494,000			323,600		(0)	89.9	主な事業に関する調べのとおり
レッド区域内住宅立替等補助事業	2,000,000	△ 1,000,000			(0)		(0)	0.0	レッド区域に居住する方の定住を支援することを目的として交付する。 不用額の理由：補助金交付申請が見込みを下回ったため。
急傾斜地崩壊対策事業における 個人負担低減補助事業及び利子 補給事業	16,363,000	△ 3,646,000	(4,008,000)		(3,402,000)	3,199,000	(606,000)	84.9	急傾斜地崩壊対策事業における個人負担金を低減し、さらに計画的な支払い を可能にすることで事業の促進を図り、住民の安心・安全を向上させること を目的とし、市町村に補助金を交付する。 令和2年度は急傾斜地崩壊対策事業費補助金18件を交付した。 ■流用
市町村受託事業（砂防）			(825,756,573)	(△ 8,710,683)	(816,568,329)		(477,561)	99.9	防災・安全交付金（急傾斜地崩壊対策事業）：△2,100,000円 砂防事業新規事業化調整費：15,000円
(主) 防災・安全交付金（通常 砂防事業）	941,471,000	224,999,000	825,756,573	57,173,015	1,273,882,704	774,835,212	681,672	62.2	防災・安全交付金（急傾斜地崩壊対策事業）：△3,655,811円 防災・安全交付金（地すべり対策事業）：△5,950,200円 砂防事業新規事業化調整費：893,124円

事業名	予算現額				支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減 計 A					
(主) 防災・安全交付金(火山 砂防事業)	78,400,000	23,000,000	(116,814,512)	(1,478,411)	(118,292,923)	(118,291,700)	(1,223)	100.0	主な事業に関する調べのとおり ■流用 (現年) 7,030,080円 防災・安全交付金(通常砂防事業) : 2,041,145円 防災・安全交付金(急傾斜地崩壊対策事業) : 4,988,935円 (明許) 1,478,411円 防災・安全交付金(通常砂防事業) : 1,478,411円
防災・安全交付金(急傾斜地崩 壊対策事業)			(600,665,019)	(8,646,286)	(609,311,305)	(607,149,138)	(2,162,167)	99.6	がけ崩れから人命及び公共施設等を保全するため、急傾斜地崩壊防止施設を 整備する。 41箇所を実施した。 ■流用 (現年) △78,797,022円 防災・安全交付金(通常砂防事業) : △70,646,843円 防災・安全交付金(火山砂防事業) : △4,988,935円 単年度急傾斜地崩壊対策事業 : △5,261,244円 急傾斜地崩壊対策事業における個人負担低減補助事業 : 2,100,000円 (明許) 8,646,286円
	1,014,650,000	506,050,000	600,665,019	△ 70,150,736	2,051,214,283	1,322,181,669	6,788,866	64.5	防災・安全交付金(通常砂防事業) : 5,950,200円 防災・安全交付金(火山砂防事業) : 2,177,400円 単年度急傾斜地崩壊対策事業 : 300,946円 砂防事業新規事業化調整費 : 217,740円
防災・安全交付金(地すべり対 策事業)	8,000,000		(5,127,683)	(△ 2,204)	(5,125,479)	(5,125,479)	(0)	100.0	地すべりから人命等をを守るため、地すべり防止施設を整備する。 過年度に整備した地すべり防止施設の効果検証及び現場での水位観測を実施 した。 ■流用 (現年) △278,000円 防災・安全交付金(通常砂防事業) : △278,000円 (明許)
(主) 防災・安全交付金(砂防 事業(砂防・急傾斜基礎調 査))	12,900,000		(36,528,420)		(36,528,420)	(36,528,420)	(0)	100.0	主な事業に関する調べのとおり
(主) 防災・安全交付金(情報 基盤整備事業)	8,700,000			3,000,000	11,700,000	10,014,470	0	14.4	主な事業に関する調べのとおり ■流用 防災・安全交付金(通常砂防事業) : 3,000,000円
(主) 大規模特定砂防事業(通 常砂防事業)	108,800,000		(24,537,700)		(24,537,700)	(24,488,500)	(49,200)	99.8	主な事業に関する調べのとおり
(主) 大規模特定砂防事業(火 山砂防事業)	129,000,000		(242,861,275)		(242,861,275)	(242,859,425)	(1,850)	100.0	主な事業に関する調べのとおり
(主) 事業間連携砂防等事業 (通常砂防事業)	536,900,000		(448,075,194)		(448,075,194)	(448,064,091)	(11,103)	100	主な事業に関する調べのとおり
(主) 事業間連携砂防等事業 (火山砂防事業)	350,000		(22,672,784)		(22,672,784)	(22,672,100)	(684)	100.0	主な事業に関する調べのとおり
(主) 防災・安全交付金(通常 砂防事業)		453,730,000			(0)	(0)	(0)	0.0	主な事業に関する調べのとおり
(主) 防災・安全交付金(火山 砂防事業)(R2国補正)		12,200,000			(0)	(0)	(0)	0.0	主な事業に関する調べのとおり
防災・安全交付金(急傾斜地崩 壊対策事業)(R2国補正)		339,980,000			339,980,000	339,980,000		0.0	がけ崩れから人命及び公共施設等を保全するため、急傾斜地崩壊防止施設を 整備する。 36箇所を実施した。
防災・安全交付金(地すべり対 策事業)(R2国補正)		7,000,000			7,000,000	7,000,000		0.0	地すべりから人命等をを守るため、地すべり防止施設を整備する。 過年度に整備した地すべり防止施設の効果検証及び現場での水位観測を実施 した。

事業名	予算現額				支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減					
防災・安全交付金(情報基礎整備事業)(R2国補正)		6,050,000				6,050,000	0	0.0	主な事業に関する調べのとおり
大規模特定砂防事業(通常砂防事業)(R2国補正)		5,000,000				(0)	(0)	0.0	主な事業に関する調べのとおり
(主)大規模特定砂防事業(火山砂防事業)(R2国補正)		171,000,000				(0)	(0)	0.0	主な事業に関する調べのとおり
(主)事業間連携砂防事業(通常砂防事業)(R2国補正)		15,900,000				15,900,000	0	0.0	主な事業に関する調べのとおり
(主)事業間連携砂防事業(火山砂防事業)(R2国補正)		200,000				(0)	(0)	0.0	主な事業に関する調べのとおり
(主)防災・安全交付金(通常砂防事業)(R1国補正)			620,909,631		620,878,196	(31,435)	100.0	100.0	主な事業に関する調べのとおり
(主)防災・安全交付金(火山砂防事業)(R1国補正)			620,909,631		620,878,196	31,435	100.0	100.0	主な事業に関する調べのとおり
(主)防災・安全交付金(火山砂防事業)(R1国補正)			18,000,000		18,000,000	(0)	100.0	100.0	主な事業に関する調べのとおり
防災・安全交付金(急傾斜地崩壊対策事業)(R1国補正)			197,667,000		197,655,000	(12,000)	100.0	100.0	がけ崩れから人命及び公共施設等を保全するため、急傾斜地崩壊防止施設を整備する。
(主)事業間連携砂防事業(通常砂防事業)(R1国補正)			197,667,000		197,655,000	12,000	100.0	100.0	5箇所を実施した。
補助事務費(砂防費)	134,365,000	80,175,000			214,540,000	(16,800)	99.9	99.9	主な事業に関する調べのとおり
補助事務費(砂防費)(R2国補正)		49,427,000			49,427,000	(0)	100.0	100.0	補助公共事業の実施に必要な事務的経費である。
補助事務費(砂防費)(R1国補正)			41,670,000		41,670,000	(0)	100.0	100.0	補助公共事業の実施に必要な事務的経費である。
人件費繰入(砂防費)	308,921,000	△80,192,000			161,358,318	67,370,682	70.5	70.5	法人砂防関係職員の人件費である。 不用額の理由：充本人件費の減による。
小規模砂防施設新設費			246,246,641	5,928,000	252,174,641	(66,914)	100.0	100.0	補助事業の対象とならない小規模な渓流保全等の砂防施設を整備し、溢水及び沿岸浸食を防止する。 ■流用 (現年)△4,447,946円 単県急傾斜地崩壊対策事業：△16,447,946円 総合的な流木対策検討事業：12,000,000円 (明許)5,928,000円 単県急傾斜地崩壊対策事業：5,928,000円
単県急傾斜地崩壊対策事業		15,000,000	246,246,641	1,480,054	649,926,695	101,414	67.4	67.4	補助事業の対象とならない急傾斜地崩壊防止施設を整備し、がけ崩れ災害から人家、公共施設等を保全する。 ■流用 (現年)21,709,190円 小規模砂防施設新設費：16,447,946円 防災・安全交付金(急傾斜地崩壊対策事業)：5,261,244円 (明許)△6,228,946円 小規模砂防施設新設費：△6,240,000円 防災・安全交付金(急傾斜地崩壊対策事業)：11,054円
砂防事業新規事業化調整費	69,500,000		25,499,800	△1,125,864	93,873,936	(236)	100.0	100.0	補助事業の事業化及び用地問題による事業の長期化を防ぐため、事業化調査を実施し、補助事業の円滑な実施を図る。 8箇所を実施した。

事業名	予算現額						執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A	支出済額 (決算額) B		
単県小規模急傾斜地崩壊対策事業	61,120,000	9,000,000	(18,239,760)		(18,239,760)	(17,829,637)	97.8	補助事業及び単県単独事業により実施できない箇所（保全人家5戸未満）について、県が補助金を交付することで市町村事業として急傾斜地崩壊防止事業を実施し、県民の人命及び財産の保護を図ることを目的として市町村に補助金を交付する。 7件交付した。
総合的な流木対策検討事業（治山砂防）	200,000,000		(72,036,440)	△ 12,000,000	(260,036,440)	155,192,210	59.7	トランプスボットとして抽出した19箇所うち14箇所が流木対策工事等を実施した。 ■流用 ■小規模砂防施設新設費：△12,000,000円
単県公共事務費（砂防費）	38,324,000				(38,324,000)	30,430,500	79.4	単県公共事業の実施に必要な事務的経費である。
目計	4,465,768,000	2,693,129,000	(3,807,845,037)	(3,807,845,037)	(3,807,845,037)	(3,800,474,575)		
直轄河川海岸事業費負担金			3,807,845,037	0	10,966,742,037	6,874,508,064		89,458,549
直轄砂防事業費負担金	202,688,000	64,072,000			266,760,000	266,758,020	100.0	直轄砂防事業に係る負担金
直轄砂防事業費負担金（国補正）		100,080,000			(100,080,000)	100,080,000	100.0	直轄砂防事業に係る負担金
目計	202,688,000	164,152,000	(0)	(0)	(366,840,000)	366,838,020		1,980
治山施設災害復旧費								
治山施設災害復旧費	200,000,000		(60,793,324)		(60,793,324)	(37,821,300)	62.2	県が管理している治山施設が災害等により被災した際、公共土木施設災害復旧事業国庫負担法の適用を受けて、被災施設の早期復旧を図る。 4箇所実施した。
目計	200,000,000	(0)	(60,793,324)	(0)	(60,793,324)	(37,821,300)		24.7
治山施設等災害関連事業費								
治山施設等災害関連事業費	400,000,000	100,000,000	(33,646,100)	△ 49,500,000	(484,146,100)	76,814,312	15.9	異常な天候現象等により新たに発生し又は拡大した新隆山地帯において、次期降雨等による拡大崩壊や土砂の流出により、人家等への被害を与える恐れがあるものについて、当該災害発生年に緊急的に復旧整備を図る。 3箇所実施した。 ■流用 ■大呂地区災害対策事業費：△49,500,000円 ■不用の理由：災害に備えた積り算であるため不用が生じたもの。 ■大呂地区災害対策事業費：△49,500,000円 ■不用の理由：災害に備えた積り算であるため不用が生じたもの。
目計	400,000,000	150,000,000	(33,646,100)	29,500,000	(33,646,100)	(33,644,600)		(1,500)
建設災害復旧費								
建設災害復旧費	400,000,000	50,000,000	33,646,100	△ 20,000,000	(563,646,100)	81,203,312	5.5	地すべりにより生じた土砂が斜面に残っており、その一部が豪雨により河川及び崖道に流出したため、再度の流出を防ぐため対策工事を行った。 ■流用 ■治山施設等災害関連事業費：49,500,000円 ■所管配当 ■技術企画課：△20,000,000円
目計	400,000,000	150,000,000	33,646,100	△ 20,000,000	(563,646,100)	81,203,312		(1,500)
建設災害復旧費								311,877,500

事業名	予算現額							執行率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
	当初予算額	修正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A	支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C		
災害関連緊急砂防等事業	300,000,000	200,000,000		(14,709,400)	500,000,000	473,000	178,527,000	321,000,000	令和2年9月に発生した土砂災害について、今後の降雨等により土砂流出の危険性が高いことから、緊急的に砂防堰堤等を整備する。 1.箇所実施した。 不用の理由：災害に備えた積り算であるため不用が生じたもの。
単独災害復旧事業費				(14,709,400)	(14,709,400)	(14,709,200)		(200)	平成30年7月豪雨により被災した箇所を復旧した。 ■所管経配当 技術企画課：14,709,400円
目計	300,000,000	200,000,000	(0)	(14,709,400)	(14,709,400)	(14,709,200)	(0)	(200)	
合計	7,186,835,000	3,953,897,000	(4,975,941,334)	(14,709,400)	(4,990,650,734)	(4,934,083,621)	(0)	(56,567,113)	
			4,975,941,334	5,468,500	16,122,141,834	9,504,284,768	5,676,083,915	941,773,151	

8 予備費の充用調べ
該当なし

9 繰越関係調べ
(1) 繰越費運次繰越調べ
該当なし

(2) 繰越明許費調べ

(単位:円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由	
				既取入特定財源		未取入特定財源		一般財源	
				国庫補助金	負担金	起債	負担金		
治山費									
	目計	1,378,004,000	1,144,378,345	1,221,000	547,579,986	578,000,000	17,577,359		
	治山事業(県土)	418,476,000	348,950,939	43,000	177,257,105	164,000,000	7,650,834		
	赤波2地区	57,000,000	45,488,500		22,744,250		22,744,250	工事用道路のルート選定について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約190日)	
	山根地区	26,480,000	17,233,000		8,616,500		8,616,500	立木補償について、所有者との調整に不測の日数を要したため。(約170日)	
	立見地区	25,000,000	15,496,000		8,522,800		6,973,200	工事用道路のルート選定について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約80日)	
	木地山地区	40,000,000	40,000,000		20,000,000		20,000,000	掘削土砂の仮置場について、仮置場所の選定及び借地交渉に不測の日数を要したため。(約120日)	
	羽衣石地区	20,370,000	19,236,400		9,618,200		9,618,200	文化財に関する現地調査及び計画範囲の見直しに不測の日数を要したため。(約80日)	
	下中谷地区	47,000,000	45,421,500		22,710,750		22,710,750	入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約180日)	
	河上地区	30,150,000	25,099,573		12,549,787		12,549,786	令和2年7月豪雨により、計画範囲で土砂の流出が発生し、対策の検討及び修正設計、地元説明に不測の日数を要したため。(約90日)	
	萩原地区	25,270,000	27,607,500		13,803,750		13,803,750	工事用道路のルート選定について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
	河内地区	41,086,000	41,086,000		20,543,000		20,543,000	借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約270日)	
	芦津地区	25,720,000	25,718,980		12,859,490		12,859,490	支障物件の補償について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約40日)	
	赤松地区	70,400,000	40,136,673		22,075,171		18,061,502	騒音対策について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約15日)	
	三谷地区	10,000,000	6,426,813		3,213,407		3,213,406	工事面の通行に伴う安全管理について、地元との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
	鹿山漁村地域整備交付金(治山)	388,792,000	240,532,618		122,622,881	117,000,000	909,737		
	加瀬木地区	19,860,000	15,000,000		7,500,000		7,500,000	工事用道路の撤去について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約110日)	
	長和瀬地区	50,000,000	31,463,057		15,731,529		15,731,528	計画範囲の変更に伴い工事箇所が線路に近接することにより事業計画についてのJ Rとの調整に不測の日数を要したため。(約180日)	
	茂田地区	40,000,000	38,749,561		19,374,780		19,374,781	同時期に施行する町発注工事との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
	大立地区	25,000,000	20,431,442		11,237,293		9,194,149	工事用道路のルート選定について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約80日)	
	上大立地区	19,900,000	18,700,000		10,285,000		8,415,000	立木補償について、所有者との調整に不測の日数を要したため。(約80日)	
	神倉地区	14,900,000	14,351,500		7,175,750		7,175,750	工事用道路のルート選定について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約100日)	

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由	
				既収入特定財源		未収入特定財源			
				国庫補助金	負担金	国庫補助金	起債		
治山費	中管地区	30,000,000	29,138,100			14,569,050		現地確認の結果、新たな必要対策箇所が確認されたことから、対策の検討及び修正設計、地元説明に不測の日数を要したため。(約60日)	
	大畑地区	13,784,000	10,334,858			5,167,429		支障物件の移転について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
	口波多地区	15,068,000	13,576,200			6,788,100		借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約46日)	
	焼杉地区	7,172,000						借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約40日)	
	津地地区	8,000,000	8,000,000			4,000,000		工費用道路の現形復旧方法について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約40日)	
	柿原地区	8,000,000	8,000,000			4,400,000		工費用道路の現形復旧方法について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約40日)	
	長寿命化計画策定	137,108,000	32,787,900			16,393,950		点検業務を行ったところ、詳細調査が必要なおことが判明し、その検討と調査に不測の日数を要したため。(約90日)	
	治山事業(県土)(国補正)	493,000,000	493,000,000			247,700,000	245,000,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
	北村地区	22,000,000	22,000,000			11,000,000		国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
	八葉寺地区	70,000,000	70,000,000			35,000,000		国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
	大谷地区	130,000,000	130,000,000			65,000,000		国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
	芦津地区	32,000,000	32,000,000			16,000,000		国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
	立見地区	10,000,000	10,000,000			5,500,000		国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
	三徳地区	15,000,000	15,000,000			7,500,000		国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
	藤津地区	140,000,000	140,000,000			70,000,000		国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
	羽衣石地区	55,000,000	55,000,000			27,500,000		国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
	赤松地区	14,000,000	14,000,000			7,000,000		国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
	神戸上地区	5,000,000	5,000,000			2,500,000		国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
	補助事務費(治山費)(国補正)	24,650,000	24,650,000				24,000,000	650,000	補助事務費対象事業の繰越に伴うもの。
	箇所なし	24,650,000	24,650,000					24,650,000	
治山維持修繕費	11,250,000	7,563,525	624,000			4,000,000	2,939,525		
米子管内	6,750,000	3,568,425					3,568,425	入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約90日)	
日野管内	4,500,000	3,995,100					3,995,100	工費用道路が台風により被災し、その復旧に不測の日数を要したため。(約30日)	
治山事業新規事業化調整費	10,156,000	4,585,000					4,585,000		
長寿命化計画策定	10,156,000	4,585,000					4,585,000	点検業務を行ったところ、詳細調査が必要なおことが判明し、その検討と調査に不測の日数を要したため。(約90日)	

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由		
				既収入特定財源		未収入特定財源				
				国庫補助金	負担金	国庫補助金	負担金			
治山費	単県斜面崩壊復旧事業	31,680,000	25,096,263			24,000,000	542,263	借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)		
	旧奈和3地区外	31,680,000	25,096,263	554,000			25,096,263			
河川総務費	目計	188,670,000	137,977,998			113,000,000	24,977,998			
	砂防維持修繕費	119,820,000	74,502,151			69,000,000	5,502,151	工法について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)		
	鳥取管内	42,900,000	28,973,500				28,973,500	現地確認の結果、工法の変更が必要となり、その検討に不測の日数を要したため。(約60日)		
	八頭管内	35,600,000	22,518,530				22,518,530	入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約90日)		
	中部管内	16,400,000	9,428,821				9,428,821	借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)		
	米子管内	12,800,000	8,697,900				8,697,900	発生残土について、残土処分場との調整に不測の日数を要したため。(約60日)		
	日野管内	12,120,000	4,883,400				4,883,400			
	砂防管理費	22,000,000	18,631,850				18,631,850			
	鳥取管内	10,650,000	10,482,800				10,482,800	施設台帳の整備を予定していた箇所について、工事の年度内完了が困難になったため。(約60日)		
	八頭管内	2,320,000	100				100	施設台帳の整備を予定していた箇所について、工事の年度内完了が困難になったため。(約60日)		
砂防費	中部管内	1,100,000	1,201,000				1,201,000	指定地編入に伴い一部の境界について所在不明地権者がおり、相隣関係調査に不測の日数を要したため。(約60日)		
	米子管内	5,500,000	4,729,550				4,729,550	指定地編入に伴い一部の境界について所在不明地権者がおり、相隣関係調査に不測の日数を要したため。(約60日)		
	日野管内	2,430,000	2,218,400				2,218,400	指定地編入に伴い一部の境界について所在不明地権者がおり、相隣関係調査に不測の日数を要したため。(約60日)		
	土砂災害情報システム等管理運営費	46,850,000	44,843,997			44,000,000	843,997			
	県内全域	46,850,000	44,843,997				44,843,997	既設水門設備の現地調査を実施した結果、当初想定と異なる接続仕様になっていることが判明し、その対応に不測の日数を要したため。(約30日)		
	目計	5,455,716,000	4,002,775,424	565,408	59,517	2,433,790	1,694,508,733	94,696,959	2,091,000,000	119,511,017
	急傾斜地崩壊対策事業における個人負担金低減補助事業及び利子補給事業	3,941,000	3,199,000							3,199,000
	米子市外	3,941,000	3,199,000							3,199,000
	防災・安全交付金(通常砂防事業)	1,077,755,000	774,835,212			354,000	387,417,228		375,000,000	12,063,984
	小畑北谷川	35,000,000	41,609,148				20,804,395			20,804,753
種谷川	55,210,000	32,230,000				16,115,000			16,115,000	
寺谷川	24,000,000	11,221,837				5,610,919			5,610,918	

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由
				既収入特定財源		未収入特定財源		
				国庫補助金	起債	国庫補助金	起債	
砂防費	柳谷川	48,000,000	1,596,991			798,496	798,495	地盤変動影響調査について、地権者との調整に不測の日数を要したため。(約150日)
	老ヶ谷川	74,400,000	42,406,146			21,203,073	21,203,073	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	湯谷川	29,000,000	14,122,492			7,061,246	7,061,246	地元から付帯道路の勾配についての修正意見を受け、その検討及び修正設計、地元説明に不測の日数を要したため。(約60日)
	みどり下谷川	14,980,000	11,175,869			5,587,935	5,587,934	先行工事において、労務者の確保に不測の日数を要したため。(約60日)
	シヨウブ谷川	41,800,000	27,425,663			13,712,832	13,712,831	入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約90日)
	土居川	15,000,000	16,307,902			8,153,951	8,153,951	流路の詳細設計にあたり、下水道事業との協議が必要となり、その調整に不測の日数を要したため。(約90日間)
	丹防川	40,500,000	40,500,000			20,250,000	20,250,000	機材の調達に不測の日数を要したため。(約60日)
	赤松川	4,000,000						工損調査について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	三谷川	7,000,000	4,307,032			2,153,316	2,153,716	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
	金屋下谷川	5,000,000	3,245,500			1,622,750	1,622,750	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
	水井出川	4,170,000	1,290,595			645,298	645,297	工損調査について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	柿京寺川	5,400,000						工事用道路の補修に伴う交通規制について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	不動谷川	77,150,000	50,206,990			25,103,495	25,103,495	土質試験の結果により堰堤の中詰土の検討が必要となり、その検討に不測の日数を要したため。(約60日)
	上田川	80,000,000	70,943,854			35,471,927	35,471,927	支障物件の補償について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
	小目谷川	34,000,000	31,162,241			15,581,120	15,581,121	進入路のルート選定について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
	杉ヶ谷川	74,000,000	63,340,687			31,670,343	31,670,344	当初の想定通りの地盤支持力が確認できなかったことから、修正設計に不測の日数を要したため。(約90日)
	上日下都谷川	8,360,000	6,247,831			3,123,915	3,123,916	新型コロナウイルス感染症対策のため、県外在住の地権者との調整に不測の日数を要したため。(約210日)
	富海西谷川	28,500,000	21,258,700			10,629,350	10,629,350	境界確認について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約45日)
	大谷川	46,080,000	45,901,243			22,950,621	22,950,622	発生残土について、残土処分場との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
	奥綱屋四	20,310,000	3,380,400			1,690,200	1,690,200	掘削作業中に当初想定していなかった中堰岩が発生し、その対応に不測の日数を要したため。(約40日)
岡の谷山(1)	665,000	657,605			328,802	328,803	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
大倉山川	7,400,000	3,036,386			1,518,193	1,518,193	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
宮の谷川	2,400,000	2,400,000			1,200,000	1,200,000	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
二部大谷川	13,000,000	13,000,000			6,500,000	6,500,000	入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約60日)	
下石見谷川	40,840,000	42,164,638			21,082,319	21,082,319	騒音対策について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
田ノ原川	59,440,000	36,811,548			18,405,774	18,405,774	騒音対策について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由		
				既収入特定財源		未収入特定財源				
				国庫補助金	起債	国庫補助金	起債			
砂防費	古川谷川	24,000,000	17,220,000			8,610,000		一般財源	事業計画について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
	姫宮下谷	49,690,000	22,636,053			11,318,027			工事期間中の濁水対策について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
	出ノ上川	43,720,000	43,665,420			21,832,710			騒音対策について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
	尾ノ上原川	29,740,000	18,932,241			9,466,121			工事期間中の濁水対策について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
	山ノ神谷川	35,000,000	34,430,200			17,215,100			事業計画について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
	防災・安全交付金(火山砂防事業)	89,850,000	60,084,408		535,000	33,046,424	25,000,000			
	足谷川	55,000,000	34,744,826			19,109,655			新型コロナウイルス感染症対策のための行動自粛規制により、県外在住の地権者との用地交渉に不測の日数を要したため。(約90日)	
	上地谷川	23,000,000	23,000,000			12,650,000			計画範囲の変更に伴う修正設計に不測の日数を要したため。(約70日)	
	うっし谷川	9,850,000	935,747			514,660			掘削した斜面で湧水が発生し、対策の検討に不測の日数を要したため。(約30日)	
	奥山川	2,000,000	1,403,835			772,109			用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
	防災・安全交付金(急傾斜地崩壊対策事業)	1,134,315,000	722,243,748	565,408	59,517	339,298,444	42,456,538	320,000,000	19,754,841	
	越路B地区	16,000,000	1,723,378			775,520	172,338		775,520	施設計画について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	卯埴四丁目地区	50,000,000	45,219,244			20,348,660	4,521,925		20,348,659	用地について、隣接するJR用地の公園と理地の境界を整合するためJRとの協議が必要となり、その調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	藤津1地区	70,500,000	70,431,048			33,454,748	3,521,553		33,454,747	降雨時に仮設排水管が溢れ仮設計画の見直しを行ったことから、その検討に不測の日数を要したため。(約60日)
	長山地区	95,625,000	41,110,957			19,527,705	2,055,548		19,527,704	本工事区間に近接した住民より、工事用車両の騒音及び振動について対策を求められ、その検討に不測の日数を要したため。(約90日)
	牧地区	139,800,000	87,222,474			41,430,675	4,361,123		41,430,676	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約120日)
	榎原2地区	33,720,000	17,931,577			8,069,210	1,793,157		8,069,210	入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約60日)
	足山地区	4,000,000	4,391,457			2,085,942	219,573		2,085,942	事業計画について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約150日)
	高路B地区	43,400,000	26,425,280			12,552,008	1,321,264		12,552,008	現地調査の結果、工事用道路の計画の見直しが必要となり、その検討に不測の日数を要したため。(約70日)
	高住地区	2,000,000	2,000,000			800,000	400,000		800,000	借地箇所の復旧工法について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
東今在家地区	25,700,000	25,700,000			12,207,500	1,285,000		12,207,500	境界確認について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
宮谷地区	16,500,000	977,091			439,691	97,710		439,690	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
谷地区	84,500,000	3,148,270			1,495,428	157,414		1,495,428	掘削作業中に当初想定していなかった軟岩が発生し、その対応に不測の日数を要したため。(約60日)	
上左近地区	6,000,000	4,000,000			1,900,000	200,000		1,900,000	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
大門地区	19,800,000	51,232,200			24,335,295	2,561,610		24,335,295	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約120日)	

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由	
				既収入特定財源		未収入特定財源			
				国庫補助金	起債	国庫補助金	起債		
砂防費	田尻地区	1,200,000						借地箇所の復旧工法について、関係地権者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
	勝見C地区	7,500,000	7,500,000			3,375,000	750,000	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
	浜村B・C地区	61,000,000	46,951,860			22,302,133	2,347,593	進入路で道路改良工事が実施されており、その工事との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
	岡井・岡木地区	9,000,000	4,200,719			1,995,342	210,036	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
	梶掛地区	68,700,000	33,715,939			16,015,071	1,685,797	事業区域外から雨水が流入していることが判明し、流末水路の再検討に不測の日数を要したため。(約60日)	
	楠根B地区	12,500,000	24,705			11,735	1,235	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
	大内木下地区	70,000,000	1,005,439			477,584	50,272	土質について、当初想定より軟弱な土であることが判明し、その対策の検討に不測の日数を要したため。(約60日)	
	大江A地区	72,900,000	62,865,166			29,860,954	3,143,259	先行工事において、急峻な斜面があり、伐採及び掘削の仮設検討に不測の日数を要したため。(約60日)	
	下門尾地区	17,890,000	16,811,300			7,565,085	1,681,130	騒音対策について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約120日)	
	新興寺地区	10,000,000	15,000,000			7,125,000	750,000	工損調査について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
	下徳丸地区	11,200,000	10,830,255			5,144,371	541,512	借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
	富枝地区	20,860,000	17,389,230			7,825,154	1,738,923	借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
	六嶋1地区	49,670,000	49,665,238			23,590,988	2,483,262	借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約45日)	
	藤津2地区	72,020,000	46,582,194	565,408	59,517	22,117,042	2,328,110	施工箇所付近の斜面で湧水が発生しており、対策の検討に不測の日数を要したため。(約30日)	
	砥園町2地区	13,000,000	12,703,870			5,716,742	1,270,387	現地踏査の結果、追加の物件調査が必要となり、その調査に不測の日数を要したため。(約30日)	
	福井地区	2,900,000	1,821,564			819,704	182,157	用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
	上細見地区	13,470,000	4,481,405			2,128,668	224,070	残土について、流用元の工事との調整に調整に不測の日数を要したため。(約40日)	
	三都地区	12,960,000	9,201,888			4,370,897	460,095	工事の安全対策について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
	防災・安全交付金(砂防事業(砂防・急傾斜基礎調査))	12,900,000	12,653,220			4,217,740		8,435,480	
	県内全域	12,900,000	12,653,220			4,217,740		8,435,480	現地立入等について関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
防災・安全交付金(情報基盤整備事業)	11,000,000	10,014,470			5,007,235	4,000,000	1,007,235		
県内全域	11,000,000	10,014,470			5,007,235		5,007,235	システム改修に係る仕様等の詳細情報について関係機関と事前協議した結果、計画の変更が生じ、その調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
大規模特定砂防事業(通常砂防事業)	82,400,000	47,374,655			23,687,328	21,000,000	2,687,327		
虚空蔵谷川	25,900,000	12,744,402			6,372,201		6,372,201	先行工事において、用材所有者との補償協議に不測の日数を要したため。(約60日)	
日の詰川	56,500,000	34,630,253			17,315,127		17,315,126	入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約120日)	

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由		
				既収入特定財源		未収入特定財源				
				国庫補助金	起債	国庫補助金	起債			
				負担金		負担金				
砂防費	大規模特定砂防事業(火山砂防事業)	191,940,000	106,113,000			58,362,150	45,000,000	2,750,850	一般財源	
	佐陀川	191,940,000	106,113,000			58,362,150		47,750,850		堰堤中詰材の配合試験において、土質が想定と異なっていたため、配合条件を変更して強度を満たすまで試験を繰り返したことから、不測の日数を要したため。(約60日)
	事業間連携砂防等事業(通常砂防事業)	902,285,000	657,527,698			328,763,853	297,000,000	31,763,845		
	宮ノ谷川	110,000,000	65,877,500			32,938,750		32,938,750		施工中に当初想定していなかった軟弱な土が発生し、盛土材として使用するための土質改良に不測の日数を要したため。(約150日)
	ツツミ谷川	56,000,000	20,360,951			10,180,476		10,180,475		工事用道路の借地について、新型コロナウイルス感染症対策のための行動自粛規制により、県外在住の地権者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	黒川谷川	69,290,000	69,170,129			34,585,065		34,585,064		入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約120日)
	上サコ川	64,300,000	67,603,736			33,801,868		33,801,868		入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約60日)
	狐谷	15,900,000	10,530,667			5,265,334		5,265,333		入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約90日)
	音谷川	10,000,000	2,573,130			1,286,565		1,286,565		当初想定していた岩が確認できなかったことから、基礎構造の変更が生じ、その検討に不測の日数を要したため。(約120日)
	石谷川	5,800,000								掘削した斜面で湧水が発生し、対策の検討に不測の日数を要したため。(約90日)
	宮の奥川	38,600,000	25,598,000			12,799,000		12,799,000		土質について、当初想定より軟弱な土が発生し、その処理に不測の日数を要したため。(約90日)
	山ノ谷川	8,000,000	8,000,000			4,000,000		4,000,000		支障物件の補償について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約145日)
	見生寺谷川	47,720,000	45,801,231			22,900,616		22,900,615		土質について、当初想定より軟弱な土が発生し、その処理に不測の日数を要したため。(約90日)
	竹内谷川	10,000,000	10,000,000			5,000,000		5,000,000		希少動植物の現地調査について、専門家である学識経験者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	宮塚谷川	62,061,000	54,491,130			27,245,565		27,245,565		本工事の着手前に法面崩壊が発生し、計画の見直しに不測の日数を要したため。(約60日)
	林ノ谷川	65,950,000	39,775,395			19,887,698		19,887,697		借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	下曹源寺谷川	106,180,000	66,573,188			33,286,594		33,286,594		他工事で湧水が発生したため、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約45日)
	川上川	56,740,000	56,733,643			28,366,822		28,366,821		当初の想定より支持地盤が浅い位置で確認されたことから、設計の見直しに不測の日数を要したため。(約60日)
	森脇川	5,100,000	5,000,000			2,500,000		2,500,000		用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	武王谷川	74,164,000	52,417,415			26,208,708		26,208,707		入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約120日)
東山川	64,690,000	33,178,983			16,589,492		16,589,491		騒音対策について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
荒田川	31,790,000	23,842,600			11,921,300		11,921,300		発生残土について、残土処分場との調整に不測の日数を要したため。(約90日)	
事業間連携砂防等事業(火山砂防事業)	39,980,000	27,427,873			15,085,331	11,000,000	1,342,542			
西原 i	39,980,000	27,427,873			15,085,331		12,342,542		残土について、流用元の工事との調整に調整に不測の日数を要したため。(約30日)	

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由		
				既収入特定財源		未収入特定財源				
				国庫補助金	起債	国庫補助金	起債			
砂防費	防災・安全交付金(通常砂防事業)(国補正)	453,730,000	453,730,000			226,865,000	226,000,000	一般財源	865,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	土居川	100,000	100,000			50,000			50,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	丹防川	100,000	100,000			50,000			50,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	小杉谷川	100,000	100,000			50,000			50,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	金屋下谷川	49,430,000	49,430,000			24,715,000			24,715,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	小畑北谷川	500,000	500,000			250,000			250,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	不動谷川	3,700,000	3,700,000			1,850,000			1,850,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	上田川	50,000	50,000			25,000			25,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	稗谷川	1,000,000	1,000,000			500,000			500,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	寺谷川(口波多)	50,000	50,000			25,000			25,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	小谷川	50,000	50,000			25,000			25,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	櫛谷川	50,000	50,000			25,000			25,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	老ヶ谷川	50,000	50,000			25,000			25,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	大目谷川	50,000	50,000			25,000			25,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	小目谷川	50,000	50,000			25,000			25,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	杉ヶ谷川	50,000	50,000			25,000			25,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	寺谷川(岩淵)	50,000	50,000			25,000			25,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	上日下部川	50,000	50,000			25,000			25,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	汗平谷川	10,000,000	10,000,000			5,000,000			5,000,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	屋敷谷川	25,000,000	23,550,000			11,775,000			11,775,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
福吉下谷川	41,000,000	41,000,000			20,500,000			20,500,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
大谷川	1,000,000	1,000,000			500,000			500,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
泊谷川	22,000,000	23,450,000			11,725,000			11,725,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
宮の谷川	100,000	100,000			50,000			50,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
奥綱屋二	100,000	100,000			50,000			50,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
奥綱屋四	19,300,000	19,300,000			9,650,000			9,650,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
岡の谷山(1)	100,000	100,000			50,000			50,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由	
				既収入特定財源		未収入特定財源			
				国庫補助金	起債	国庫補助金	起債		
砂防費	岡の谷山(3)	100,000	100,000			50,000		50,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	大倉山川	100,000	100,000			50,000		50,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	三部支川	15,000,000	15,000,000			7,500,000		7,500,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	吉渡谷	500,000	500,000			250,000		250,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	下石見谷川	500,000	500,000			250,000		250,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	田ノ原川	10,000,000	10,000,000			5,000,000		5,000,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	宮ノ谷川	500,000	500,000			250,000		250,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	大谷	20,000,000	20,000,000			10,000,000		10,000,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	古川谷川	500,000	500,000			250,000		250,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	姫宮下谷	1,000,000	1,000,000			500,000		500,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	舟場川	13,000,000	13,000,000			6,500,000		6,500,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	大谷川左支川	13,000,000	13,000,000			6,500,000		6,500,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	出ノ上川	1,000,000	1,000,000			500,000		500,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	シヨウブ谷川	1,000,000	1,000,000			500,000		500,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	尾上原川	3,000,000	3,000,000			1,500,000		1,500,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	山ノ神谷川	500,000	500,000			250,000		250,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	長寿命化計画	200,000,000	200,000,000			100,000,000		100,000,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	防災・安全交付金(火山砂防事業)(国補正)	12,200,000	12,200,000			6,710,000	5,000,000	490,000	
	足谷川	200,000	200,000			110,000		90,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	うつし谷川	11,900,000	11,900,000			6,545,000		5,355,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
奥山川	100,000	100,000			55,000		45,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
防災・安全交付金(急傾斜地崩壊対策事業)(国補正)	339,980,000	339,980,000			154,913,000	30,154,000	154,000,000	913,000	
足山地区	10,000,000	10,000,000			4,750,000	500,000	4,750,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
高路B地区	600,000	600,000			285,000	30,000	285,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
越路B地区	61,000,000	71,000,000			31,950,000	7,100,000	31,950,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
東今在家地区	200,000	200,000			95,000	10,000	95,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
卯塚丁目地区	21,000,000	21,000,000			9,450,000	2,100,000	9,450,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由	
				既収入特定財源		未収入特定財源			一般財源
				国庫補助金	負担金	国庫補助金	負担金		
				起債	起債	起債	起債		
砂防費	宮谷地区	400,000	400,000			180,000	40,000	180,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	吉岡温泉町A地区	200,000	200,000			95,000	10,000	95,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	谷地区	400,000	400,000			190,000	20,000	190,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	上左近地区	200,000	200,000			95,000	10,000	95,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	大門地区	200,000	200,000			95,000	10,000	95,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	田尻地区	40,600,000	30,600,000			13,770,000	3,060,000	13,770,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	勝見C地区	300,000	300,000			135,000	30,000	135,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	浜村B・C地区	1,000,000	1,000,000			475,000	50,000	475,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	岡井・岡木地区	1,000,000	1,000,000			475,000	50,000	475,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	梶掛地区	600,000	600,000			285,000	30,000	285,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	楠根B地区	200,000	200,000			95,000	10,000	95,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	大内木下地区	560,000	560,000			266,000	28,000	266,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	大江A地区	40,000	40,000			19,000	2,000	19,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	大江C地区	40,000	40,000			19,000	2,000	19,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	下徳丸地区	40,000	40,000			19,000	2,000	19,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	六嶋1地区	1,000,000	1,000,000			475,000	50,000	475,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	下西谷1地区	400,000	400,000			190,000	20,000	190,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	天神地区	1,000,000	1,000,000			475,000	50,000	475,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	牧地区	1,000,000	1,000,000			475,000	50,000	475,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	徳本地区	1,000,000	1,000,000			475,000	50,000	475,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
藤津1地区	1,000,000	1,000,000			475,000	50,000	475,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
藤津2地区	1,000,000	1,000,000			475,000	50,000	475,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
榎原2地区	79,800,000	79,800,000			35,910,000	7,980,000	35,910,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
祇園町2地区	100,000	100,000			45,000	10,000	45,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
稲吉地区	15,000,000	15,000,000			6,750,000	1,500,000	6,750,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
福井地区	100,000	100,000			45,000	10,000	45,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
上畑見南地区	50,000,000	50,000,000			23,750,000	2,500,000	23,750,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由			
				既収入特定財源		未収入特定財源					
				国庫補助金	起債	国庫補助金	起債				
				国庫補助金	負債担金	国庫補助金	負債担金				
砂防費	三都地区	5,000,000	5,000,000			2,375,000	250,000	2,375,000		一般財源	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	長山地区	200,000	200,000			95,000	10,000	95,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	船越地区	9,800,000	9,800,000			4,410,000	980,000	4,410,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	小江尾2地区	35,000,000	35,000,000			15,750,000	3,500,000	15,750,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	防災・安全交付金(地すべり対策事業)(国補正)	7,000,000	7,000,000			3,500,000		3,500,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	上地地区	7,000,000	7,000,000			3,500,000		3,500,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	防災・安全交付金(情報基盤整備事業)(国補正)	6,050,000	6,050,000			3,025,000		3,025,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	県内全域	6,050,000	6,050,000			3,025,000		3,025,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	大規模特定砂防等事業(通常砂防事業)(国補正)	5,000,000	5,000,000			2,500,000		2,500,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	虚空蔵谷川	3,500,000	3,500,000			1,750,000		1,750,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	日の詰川	1,500,000	1,500,000			750,000		750,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	大規模特定砂防等事業(火山砂防事業)(国補正)	171,000,000	171,000,000			94,050,000		94,050,000	76,000,000		国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	加勢蛇川	71,000,000	71,000,000			39,050,000		39,050,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	佐陀川	100,000,000	100,000,000			55,000,000		55,000,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	事業間連携砂防等事業(通常砂防事業)(国補正)	15,900,000	15,900,000			7,950,000		7,950,000	7,000,000		国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	宮ノ谷川	300,000	300,000			150,000		150,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	宮の奥川	200,000	200,000			100,000		100,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	山ノ谷川	200,000	200,000			100,000		100,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	見生寺谷川	200,000	200,000			100,000		100,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	ツツミ谷川	200,000	200,000			100,000		100,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
黒川谷川	400,000	400,000			200,000		200,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
下曹源寺谷川	400,000	400,000			200,000		200,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
川上川	400,000	400,000			200,000		200,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
上サコ川	200,000	200,000			100,000		100,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
森脇川	200,000	200,000			100,000		100,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
武王谷川	200,000	200,000			100,000		100,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	
牛ノ尾川	500,000	500,000			250,000		250,000			国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。	

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由
				既収入特定財源		未収入特定財源		
				国庫補助金	負担金	国庫補助金	起債	
砂防費	狐谷	1,000,000	1,000,000			500,000	500,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	東山川	1,500,000	1,500,000			750,000	750,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	荒田川	10,000,000	10,000,000			5,000,000	5,000,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	事業間連携砂防事業（火山砂防事業）（国補正）	200,000	200,000			110,000	90,000	
	西原 i	200,000	200,000			110,000	90,000	国補正により行う工事等について、年度内完了が困難なため。
	補助事務費（砂防費）（国補正）	49,427,000	49,427,000				45,000,000	
	箇所なし	49,427,000	49,427,000				49,427,000	補助事務費対象事業の繰越に伴うもの。
	小規模砂防施設新設費	307,708,000	211,957,068	240,000			211,000,000	
	徳波川	37,100,000	21,445,356				21,445,356	地元から護岸計画の修正意見を受け、その検討及び修正設計、地元説明に不測の日数を要したため。（約120日）
	宮の谷川	20,000,000	18,545,273				18,545,273	入札不測による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。（約120日）
	阿弥陀川	41,900,000	29,246,600				29,246,600	付替水路の流末処理について、下流水路の管理者との構造協議に不測の日数を要したため。（約60日）
	西辛谷川	23,000,000	38,000,000				38,000,000	仮設道路の計画について、関係者との調整に不測の日数を要したため。（約75日）
	楠城地区	11,400,000	4,429,100				4,429,100	杭基礎を計画していたところ一部区間の地中に転石が多く点在していることが判明し、基礎構造の再検討に不測の日数を要したため。（約90日）
	本角川	42,683,000	28,477,643				28,477,643	床掘を行ったところ、当初想定されなかった岩盤が露出し、計画の変更による不測の日数を要したため。（約60日）
	平野川	2,000,000	412,020				412,020	用地買取について、関係者との調整に不測の日数を要したため。（約90日）
	寺谷川	2,000,000	1,512,500				1,512,500	借地箇所の復旧工法について、関係者との調整に不測の日数を要したため。（約30日）
	三倉川	9,080,000						境界確認について、関係者との調整に不測の日数を要したため。（約45日）
	中谷川	24,410,000	200,000				200,000	借地箇所の復旧工法について、関係者との調整に不測の日数を要したため。（約30日）
	別府谷川	4,400,000	2,976,810				2,976,810	借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。（約45日）
	黒川谷川	21,130,000	10,041,769				10,041,769	施工中に斜面崩壊が発生し、計画の変更が必要になったことから、その検討に不測の日数を要したため。（約45日）
赤谷二	12,000,000	11,942,000				11,942,000	事業計画について、関係者との調整に不測の日数を要したため。（約75日）	
八金川	28,355,000	27,615,293				27,615,293	入札不測による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。（約45日）	
寺奥谷川	2,730,000	1,134,000				1,134,000	発生残土について、残土処分場との調整に不測の日数を要したため。（約60日）	
深谷川	25,500,000	15,978,694				15,978,694	発生残土について、残土処分場との調整に不測の日数を要したため。（約60日）	
単急傾斜地崩壊対策事業	288,375,000	142,944,447	354,000			22,086,421	120,000,000	
東山田地区	35,000,000	20,902,647				16,722,117	4,180,530	用地買取について、関係者との調整に不測の日数を要したため。（約150日）

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由
				既収入特定財源		未収入特定財源		
				国庫補助金	負担金	国庫補助金	起債	
砂防費	小江尾2地区	35,200,000						用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	有富地区	11,700,000	1,713,430		171,343			大雨による湧水で施工予定箇所の斜面が崩壊し、斜面から湧水が確認されたことから、工法変更の検討に不測の日数を要したため。(約30日)
	大辨地区	7,545,000	9,144,600		914,460			用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
	大畑B地区	3,610,000	3,610,000		361,000			用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
	小沢原地区	55,000,000	41,209,680		8,241,936			当初想定していなかった軟岩が発生し、その対応に不測の日数を要したため。(約60日)
	蔵見B地区	7,900,000	4,891,711		244,586			掘削した斜面で湧水が発生し、対策の検討に不測の日数を要したため。(約120日)
	下土居地区	11,000,000	4,432,423		221,622			事業計画について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約30日)
	高山A地区	19,700,000	240,247		24,025			用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	西分地区	33,500,000	3,578,218		178,911			事業計画について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	山根B地区	7,700,000	5,650,679		1,130,136			事業計画について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約120日)
	麻生D地区	14,400,000	13,077,380		1,307,738			借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	西谷A地区	10,320,000	1,407,083		70,354			土質について、当初想定より軟弱な土が発生し、その処理に不測の日数を要したため。(約75日)
	福地A地区	9,400,000	1,746,976		174,698			排水処理として仮設水路を既設水路へ設置する計画であったが、既設水路の階層が確認されたため、再検討及び地元了承を得るのに不測の日数を要したため。(約30日)
	口山ノ上地区	13,800,000	14,027,929		1,402,793			入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約45日)
	尚徳2地区	100,000	64		13			借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約210日)
	石井地区	4,900,000	9,711,380		1,942,276			借地箇所の復旧工法について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約30日)
	松河原地区	7,600,000	7,600,000		1,520,000			用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
総合的な流木対策検討事業(治山砂防)	183,550,000	104,841,790			104,000,000			
ヒッポウ谷川	10,000,000	7,354,400					資材の運搬経路の選定に当たり、民地を通行することとなり、地権者への説明に不測の日数を要したため。(約60日)	
地藏谷川	40,000,000	4,545,500					本工事区間の近隣住民より、工事用車両の振動について対策を求められ、その検討に不測の日数を要したため。(約60日)	
恩谷川	20,000,000	24,804,400					本工事区間の下流側で懸を飼っている家があり、地元関係者から湧水対策の要望があったことから、その検討に不測の日数を要したため。(約60日)	
坂の谷川	44,690,000	44,675,090					入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約120日)	
半田川	17,000,000						文化財について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
会下谷川	15,000,000						文化財について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由
				既収入特定財源		未収入特定財源		
				国庫補助金	起債	国庫補助金	起債	
砂防費	妙法寺川	8,000,000	6,500,000				一般財源	借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	山田川	15,000,000	10,316,900					借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	津地川	5,860,000	6,645,500					文化財について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	南谷川	8,000,000						支障物件について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
	砂防事業新規事業化調整費	27,066,000	23,954,200					
	北谷川	1,256,000	893,000					境界確認について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約40日)
	大宮下谷川	6,310,000	5,810,000					他工事で濁水が発生したため、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約45日)
	住吉谷川	1,500,000	1,500,000					入札不調による発注計画の見直しに不測の日数を要したため。(約120日)
	サイノキダニ	9,000,000	8,100,000					用地買収について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	一反谷川	9,000,000	7,651,200					騒音対策について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	単県小規模急傾斜地崩壊対策事業	42,164,000	37,117,645				37,000,000	
	古川沢地区	7,565,000	7,058,565					借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	下坪地区	12,465,000	8,692,000					借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
	神福3地区	1,798,000	1,798,000					当初想定していなかった堅い地質が発生し、その対応に不測の日数を要したため。(約60日)
神福19地区	6,232,000	5,495,000					支障物件について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)	
福塚地区	14,104,000	14,074,080					当初計画していた進入経路が狭小であったため、計画の変更が生じ、その検討に不測の日数を要したため。(約60日)	
治山施設災害復旧費	目計	117,502,000	41,859,860	461,000	27,920,527	13,000,000	478,333	
		117,502,000	41,859,860	461,000	27,920,527	13,000,000	478,333	
	北村地区	50,000,000						借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
	横手地区	67,502,000	41,859,860		27,920,527		13,939,333	借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約90日)
治山施設等災害関連事業費	目計	193,060,000	170,565,288	537,000	106,074,000	52,000,000	11,954,288	
		116,560,000	95,454,288		56,000,000	28,000,000	11,454,288	
	余戸地区	100,000,000	84,000,000		56,000,000		28,000,000	災害復旧により行う工事等について、年度内完了が困難となったため。(約180日)
	北村地区	4,000,000	3,729,800					借地について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約60日)
	大呂地区	10,000,000	5,165,000					地すべり検討委員会委員の意見を取り入れながら対策工法を検討していたが、膨大なデータ整理及び安定解析について不測の日数を要したため。(約40日)

科目	事業名	金額	要年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由	
				既収入特定財源		未収入特定財源			
				国庫補助金	負担金	国庫補助金	起債		
治山施設等災害関連事業費	震地区	2,560,000	2,559,488					2,559,488	補償について、関係者との調整に不測の日数を要したため。(約30日)
	大呂地区災害対策事業費	76,500,000	75,111,000		537,000	50,074,000		24,000,000	
	大呂地区	76,500,000	75,111,000			50,074,000		25,037,000	工事用道路について、地権者の調査に不測の日数を要したため。(約45日)
	目計	200,000,000	178,527,000			108,000,000		16,527,000	
建設災害復旧費	災害関連緊急砂防事業費	200,000,000	178,527,000			108,000,000		16,527,000	
	北谷川	200,000,000	178,527,000			108,000,000		16,527,000	災害復旧により行う工事等について、年度内完了が困難となったため。(約180日)
	合計	7,532,952,000	5,676,083,915	565,408	4,652,790	2,484,083,246	94,696,959	2,901,000,000	191,025,995

(3) 事故繰越調べ
該当なし

10 収入証紙取扱調べ

有、無

11 現金の取扱状況

該当なし

12 財産に関する調べ
 (1) 公有財産
 ア 土地

(令和3年3月31日現在)

行政区	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		増減別	異動日	本年度異動状況		登記年月日	本年度末		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)			面積 (㎡)	価額 (円)		面積 (㎡)	価額 (円)	
行政財産	落折地区雪崩対策工事	八頭郡若桜町落折	16,407.55	4,304,156	増加 減少	R			R	16,407.55	4,304,156	
	横路地区雪崩対策工事	日野郡日野町秋縄	2,413.94	1,597,879	増加 減少	R			R	2,413.94	1,597,879	
	春米地区雪崩対策工事	八頭郡若桜町春米	2,346.96	688,052	増加 減少	R			R	2,346.96	688,052	
	小船地区雪崩対策工事	八頭郡若桜町小船	1,071.87	373,473	増加 減少	R			R	1,071.87	373,473	
	小船第2地区雪崩対策工事	八頭郡若桜町小船	2,938.97	1,819,493	増加 減少	R			R	2,938.97	1,819,493	
	浅井地区雪崩対策工事	八頭郡若桜町浅井	5,499.00	152,762	増加 減少	R			R	5,499.00	152,762	
	大炊地区雪崩対策工事	八頭郡若桜町大炊	1,940.57	612,760	増加 減少	R			R	1,940.57	612,760	
	諸鹿地区雪崩対策工事	八頭郡若桜町諸鹿	2,889.14	1,979,495	増加 減少	R			R	2,889.14	1,979,495	
荒舟地区雪崩対策工事	鳥取市国府町荒船	3,780.33	1,135,599	増加 減少	R			R	3,780.33	1,135,599		
計			39,288.33	12,663,669	増加 減少				R	39,288.33	12,663,669	
普通財産					増加 減少				R			
計					増加 減少				R			
合計					増加 減少				R			

物 林 該当なし
 建 山 不動産売却等
 財 産 交換 (船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)
 動 産 権 (特許権、著作権、商標権、実用新案権等)
 物 権 無体財産権 (有価証券)

コ 出資による権利

(令和3年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)	法 人 名	備 考
		増	減			
出捐金	円 2,500,000	円	円	円 2,500,000	一般財団法人砂防フロンティア整備機構	
合 計	2,500,000			2,500,000		

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和3年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
枚 75	枚	枚 円	枚 75

(3) 基 金

該当なし

(4) 債 権

(令和3年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本 年 度 中				本年度末		備 考
	金 額	件数	増		減		金 額	件数	
砂防施設等占用料	円 77,810	17	円 27,104	3	円 32,678	5	円 72,236	15	鳥取県土整備事務所
砂防施設等占用料	62,664	24	7,592	9	20,102	2	50,154	31	八頭県土整備事務所
砂防施設等占用料	15,529	5					15,529	5	中部総合事務所県土整備局
砂防施設等占用料	95,360	8	25,432	5	28,070	2	92,722	11	西部総合事務所米子県土整備局
砂防施設等占用料	6,830	8	121,680	2	26,796	1	101,714	9	日野振興センター日野県土整備局
行政財産使用料	900	2	6,000	1	540	1	6,360	2	鳥取県土整備事務所
行政財産使用料	3,570	11					3,570	11	中部総合事務所県土整備局
行政財産使用料	6,020	3			2,110		3,910	3	西部総合事務所米子県土整備局
合 計	268,683	78	187,808	20	110,296	11	346,195	87	

13 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土 地
該当なし

イ 建 物
該当なし

(2) 物 品 (1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの)

該当なし

14 借受不動産明細調べ

該当なし

15 職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

16 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

17 備品の処分状況調べ

該当なし

18 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 亡失、損傷の報告状況

有 ・ 無

(2) 物品確認の実施状況

有 ・ 無

19 貸付金等状況調べ

(1) 総括表

該当なし

(2) 償還状況

該当なし

○意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

なし